

美原走ろう会 会報

40周年記念号 平成30年第3号

美原走ろう会会長

発行責任者 八田 武士

編集責任者 藤本 和典

40周年を記念して開催 一泊研修旅行 伊勢路 美原・伊勢神宮内宮143kのドキュメント

美原走ろう会魂 伊勢に向かって走る気持ちはひとつ

まだ真っ暗闇の午前4時前、第1走者の川田さん、第2走者の松野さん、第3走者の穂満さん、第4走者の妹尾さん、第5走者の楠原さん、第6走者の村上さんが美原グランド前に集合。この6名で、美原をマイクロバスで午前7時半に出発する後発隊が追いつくまで大阪から奈良県下で襷を繋ぐ。いつ合流できるのか不安な気持ちで走る。一方後発隊は高速道路を走って先行ランナー達を追いかける。早く追いついて声を掛けてあげたい。高速を降りて国道を走り始めて山間に入り掛けたころ、すぐ先の大宇陀の道の駅を2回目の区間を走る川田さんが出発したという情報が届く。もうすぐ追いつける。スタートして既に50k、5時間を超えていることに驚きを感じる。

俄然、中継地点が賑やかになってきた。酒井さん、西井さん、東田さん、梶原さん、上田さんの声が襷を繋ぐ二人のランナーに向けられる。ランナーはその声に元気をもらって中継地点を飛び出していく。賑やかになったのもつかの間、高見トンネル入り口を最後に、線上スタートの地点、飯高道の駅に向かって応援部隊はマイクロバスで先を急いだ。

ランナーのいない中継点 飯高に向かって楽しく走る

高見山トンネルを抜けると三重県に入る。肌寒かった天候が急に快晴猛暑とかわった。ここからはゲスト参加の泉川さん、三宅さんが区間を走ることに、再び少人数になったが華やいだ。ただ汗のしみこんだ襷を運んできたが渡すランナーがいないのは寂しい。

再び先行するランナーを追い 目指せ！伊勢神宮内宮

線上スタートの原本さんが出発して3時間が経過している。残り50k弱あるが果たして追いつけるのか不安になる。外宮まで来て追いつかない。いよいよ焦り始めた。ゴールに間に合うのか。



4:00 美原グランド前



5:00 竹之内峠



7:00 奈良県内



11:00 飯高道の駅 線上スタート



13:00 三重県内



15:30 伊勢内宮

Topics

原本さん、清家さん、西野さん、井上さんと先行するランナーのペースが速い。外宮を過ぎ石灯籠の道を過ぎて最後の交差点でついにマイクロバスを発見。国道の渋滞もあったが、確実に前に進むランナーのスピードには改めて人間の能力の素晴らしさを痛感する。

延べ13時間半の旅 思いが繋がり伊勢内宮で合流

午後3時半過ぎにゴール。線上はしたが延べ13時間半の時間走ったことになる。40周年を迎えた年の素晴らしい思い出の1ページが完成した瞬間だった。祝！伊勢路完走！



充実の一泊研修旅行 英虞湾クルーズ・展望台

翌朝は恒例の朝練。朝食後に英虞湾クルージングが企画され、昨日のランナーは皆“加山雄三”になってました。その後横山展望台に上がり山頂から英虞湾を眺め、伊勢満喫で帰路につきました。



西野さん、木岡さんが初参加 台風の間 恒例の大台ヶ原



例年になく台風上陸が多い今年の夏。隙間を狙ったように8月第1日曜日の5日、12名のランナーが果敢に上り坂に挑戦しました。久しぶりに元気な姿を見せてくれた木岡さんは、妹尾さん、村上さん、松野さんと競うようにゴール。健脚ぶりを見せつけました。

約15kを登り、昼食後は日出が岳へ登りました。よく晴れた紀伊山地の山々が美しかったです。眼下の太平洋は雲に隠れて見えませんでした。少し残念。

初参加の西野さん、大台ヶ原の登りは如何でした？箱根5区を登りましたが、大台の登りの方がきついです。



スポーツの秋！今後のスケジュール

- 9/2 第14回体協理事長杯開会式
- 10/6 ワークセンターつつじ運動会支援
- 10/8 第44回堺市民オリンピック
- 12/16 第4回美原マラソン&駅伝
- 1/2 新春ジョギング&菅生神社初詣
- 1/中旬 第73回堺市民駅伝

美原走ろう会の方々お世話になり、ありがとうございました。この様な企画にさそって頂き走れましたことに感謝しております。2日目内宮、外宮に行けなかったことは残念でしたが夫婦岩を何十年ぶりで散策、景色を見て少しさびれましたが時代の流れでこの地に足踏めて嬉しかったです。思い出の1ページにさせていただきます。かしこ 泉川

熱中症の心配を抱えながら スイカに期待二上山マラニック



一時は中止の声もあった二上山マラニックでしたが、蓋を開けると10名が参加、西井さん、東田さんの支援を受けて猛暑の中二上山まで無事たどり着きました。山頂では“川田農園”の美味しい西瓜が用意され、疲れた身体にエネルギーと水分を補充してくれました。川田さん、毎度有難うございます。下山後は一風呂浴び祝宴でした。